

平成30年3月9日

## 登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 まぶち あきこ 馬淵 明子）は、平成30年3月9日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに196件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、11,886件となる予定です。

### 1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	196件 28都府県55市町村(区)	11,886件 47都道府県917市町村(区)

### ○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	59	44	27	66	196
累 計	2,124	3,789	2,445	3,528	11,886

### ○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	15	16	6	4	12	1	8	69	65	0	0	196
累計	122	1,198	1,509	489	221	372	330	339	5,354	1,675	197	80	11,886

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	153	4	39	196
累 計	9,362	618	1,906	11,886

### 2. 主な事例

① 伝統校に受け継がれる，モダンなデザインの旧制中学校舎  
旧福島県立相馬中学校講堂 福島県相馬市

現在の福島県立相馬高校の講堂。昭和8年完成。正面は大屋根と玄関，大小二つの切妻屋根の妻面をかさね，窓まわりを幾何学的なモチーフで装飾する。また，外壁の腰壁に人造石を横使いにして，水平性を強調している。昭和前期流行のアルデコ風デザインで外観をまとめた，明朗な佇まいの学校建築。



② 和の建築美をモダニズムで表現した，岸田日出刀晩年の力作  
旧東照宮宝物館 栃木県日光市

日光山内に建つ鉄筋コンクリート造のもと博物館。設計は東大名誉教授で安田講堂（大正14年）も手掛けた岸田日出刀。昭和42年完成，一階を執務，二階を展示に使用した。周囲に高欄付きのテラスをまわし，板葺き風の屋根や壁から突き出た梁などの伝統表現が特徴的なモダニズム建築。



③ 法華経を広めた日蓮聖人が開いた大寺院  
身延山久遠寺祖師堂及び御供所ほか

山梨県南巨摩郡身延町

日蓮宗の総本山。祖師堂及び御供所は本坊域の中心堂宇の一つで，宗祖600年遠忌の一環として明治14年に建立された。入母屋の大屋根をかける豪壮な外観や奥行き深い内部空間が特徴で，内外とも精密な彫刻で華やかに飾る。代々造営に携わった地元の大工の技量が存分に発揮されている。



著作権者：久遠寺

④ トヨタ自動車のA1型試作乗用車が生まれた記念碑的な工場  
愛知製鋼刈谷工場旧試作工場東棟、西棟

(旧豊田自動織機製作所自動車部試作工場)

愛知県刈谷市

豊田自動織機製作所（現豊田自動織機）が自動車試作のため、昭和9年に建設した。切妻屋根を左右につなげた構成で、内部は中央柱筋に独立柱を並べた一つの空間とする。屋根、壁とも鉄板張りとするなど機能本位の考え方でまとめられた昭和前期の工場建築。



⑤ 阪神間に花開いた市民文化を象徴する公共施設  
御影公会堂

兵庫県神戸市

御影地区の中心地に建つ。地元老舗の白鶴酒造の寄附を受け、もと神戸市技師の清水栄二の設計、大林組の施工により昭和8年に完成した。モダニズムを基調に多様なデザインを取り入れながら、全体を巧みにまとめている。地域に親しまれる、独創的なデザインの文化施設。



⑥ 国道の全国的な展開と、近代福岡の発展を象徴する壮大な道路橋  
名島橋

福岡県福岡市

福岡市街の北を流れる多々良川にかかる、国道3号の鉄筋コンクリート橋。県直営の工事により昭和8年に完成した。7つの扁平アーチが連続する長大な外観に、半円形の付柱とバルコニー、親柱頂部の半球など、古典的な装飾をバランス良く配した優美なデザインが特徴の道路橋。



<担当> 文化庁文化財部参事官（建造物担当）付  
参事官 豊城浩行（内線 2790）  
登録部門 金井健，小沼景子，小澤栄一（内線 2797）  
登録係 貴志徹（内線 2738）  
電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-2792（夜間直通）

	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
1	男山本店客座敷	宮城県気仙沼市	S4頃	気仙沼港に面した谷あいにある酒蔵の客座敷。住宅風の外観が酒蔵の表構えに彩りを添える。	建築物 産業2次	1
2	海老喜旧店舗	宮城県登米市	T後期/S16改修	登米（とよま）旧城下の三日町通(みっかまちどおり)にある醸造業を営む商家。旧店舗は町の出入口となる角地に建つランドマーク的な存在で、二階の海鼠(なまこ)壁には四半(しはん)張りの目地を変形させた意匠を凝らす。旧店舗の背面に建つ主屋は、たちの高い外観や数寄屋(すきや)風のオクザンキに近代の造形感覚の一端が現れている。敷地内には三日町通沿いに旧店舗と並んで建つ表蔵のほか、旧酒蔵、文庫蔵、旧醤油仕込蔵(しこみぐら)、味噌醤油(みそしょうゆ)仕込蔵の土蔵群と作業場からなる醸造業関係の施設が建ち並ぶ。このうち味噌醤油仕込蔵は敷地内で最も古い建物で、天保4年(1833)創業時の様相を良くとどめる。旧醤油仕込蔵は、旧登米高等尋常小学校校舎(重要文化財、明治21年)の棟梁(とうりょう)を務めた佐藤朝吉(あさきち)が手掛けたもので、発達した小屋組の構造が当地方の木造建築技術の水準の高さを見せる。	建築物 産業2次	1
	海老喜表蔵		T後期/S30's改修		建築物 産業2次	1
	海老喜主屋		M後期		建築物 産業2次	2
	海老喜味噌醤油仕込蔵		E末期/H24改修		建築物 産業2次	1
	海老喜作業場		M前期/S30's改修		建築物 産業2次	1
	海老喜文庫蔵		E末期		建築物 産業2次	2
	海老喜旧酒蔵(蔵の資料館)		E末期/S54・H24改修		建築物 産業2次	1
	海老喜旧醤油仕込蔵(海老喜ホール)	M25/S54改修	建築物 産業2次	2		
3	旧福島県立相馬中学校講堂	福島県相馬市	S8/S42増築,H28改修	現在の県立相馬高校の講堂。正面は大屋根と玄関の大小2つの切妻(きりづま)屋根を重ね、窓まわりの幾何学模様の装飾や水平性を強調した腰壁の横使いの人造石張りが昭和前期流行のデザインを伝える。	建築物 学校	2
4	旧諸岡家住宅煉瓦門及び塀	茨城県龍ヶ崎市	M後期/H27移築	実業家・諸岡良佐(りょうすけ)が建てた自宅の門塀を移築したもの。地域名士邸宅の重厚な表構えを伝える。	工作物 住宅	2
5	旧岡田小学校女化分校校舎	茨城県牛久市	S14	市内に唯一現存する戦前の片廊下式木造校舎。大教室は内部を二分でき、授業形態や多目的利用に対応するための工夫が見られる。	建築物 学校	1
6	旧初原小学校一号棟	茨城県久慈郡	S17/S35・H2改修	一号棟は戦時中に建てられた片廊下式木造校舎で、軸部や小屋組に規格材を用いるなど限られた用材を効率的に使う工夫が見られる。二号棟は戦後に一号棟西側に増築された木造二階建て校舎。講堂は屋内運動場としても利用できるようなにつくられる。戦中から戦後の様相を伝える学校施設。	建築物 学校	2
	旧初原小学校二号棟	大子町	S35		建築物 学校	2
	旧初原小学校講堂		S29/S50改修		建築物 学校	2
7	旧西金小学校校舎	茨城県久慈郡	S32	戦後間もなく時期に建てられた学校施設。校舎は片廊下式の木造二階建てで、中央玄関部をモルタル大壁の防火構造とし、内部も防火扉で二分する。理科室及び音楽室と調理室は、特定の教科に必要な設備を備えた、いわゆる特別教室である。発足間もない新制小学校の建築形式を伝える。	建築物 学校	2
	旧西金小学校理科室及び音楽室	大子町	S39		建築物 学校	2
	旧西金小学校調理室		S31		建築物 学校	2
8	旧浅川小学校一号棟	茨城県久慈郡	T2/S12移築/S30頃・H9・H18改修	戦前に建てられた木造校舎で、桁行39メートルの長大な一号棟の前方に二号棟が矩(かね)折れで連なる。一、二号棟とも片廊下式だが、二号棟は広めの廊下や均質な教室の配置などに一号棟より近代化した形式を見せる。谷あい形成された集落の中心部にあり、歴史的景観の核となっている。	建築物 学校	1
	旧浅川小学校二号棟	大子町	S12/H3・同7改修		建築物 学校	1
9	旧槇野地小学校校舎	茨城県久慈郡	S25/S36増築,H10改修	戦後間もなく建てられた、桁行58メートルの長大な片廊下式木造校舎。内部は改変されるが下見板(したみいた)張りに二段のガラス窓を並べる外観は建築当初の姿を良く残す。地域の象徴として町民に親しまれる。	建築物 学校	1
10	旧東照宮宝物館	栃木県日光市	S42	鉄筋コンクリート造で、緩勾配の板葺き風屋根や壁外に突き出た梁など伝統表現が特徴的なモダニズム建築。岸田日出刀(ひでと)の晩年の作。	建築物 宗教	2
11	新島学園短期大学研究棟(旧高崎市立女子高等学校円形校舎)	群馬県高崎市	S31	鉄筋コンクリート造3階建。中心部に螺旋(らせん)階段をもつホールをとり、外周に教室5室などを配する。円形建築を得意とした坂本鹿名夫(かなお)の初期の作。地域のランドマークとして親しまれる。	建築物 学校	1



	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
12	旧赤城山鋼索鉄道赤城山頂駅舎及びプラットホーム	群馬県桐生市	S31	赤城山頂にある東武鉄道路線網を構成したケーブルカーの終着駅。山頂側を正面に駅舎を建て背面に階段状プラットホームをつくる。厳しい立地条件のもとで空間と機能を巧妙にまとめた戦後の観光施設。	建築物 交通	3
13	旧狩宿茶屋本陣	群馬県吾妻郡 長野原町	E後期/M18 増築,S48改修	中山道(なかせんどう)脇往還の旧信州街道の狩宿(かりやど)宿にある名主(なぬし)宅の主屋。二階建て、切妻造り平(ひら)入りの町家形式で、土間部は撤去されるが床上部(ゆかうえぶ)三列が残り上手(かみて)に客座敷3室を並べる。脇往還に整備された茶屋本陣の数少ない遺構。	建築物 住宅	1
14	秋元家住宅土蔵	千葉県流山市	E末期/M後期移築	本町の呉服商・三河屋の土蔵を移築したもの。市街化著しい流山中心部に残る貴重な歴史的建造物。	建築物 住宅	1
15	旧山口萬吉邸主屋	東京都千代田区	S2	九段の高台にある実業家の邸宅。内藤多伸(たちゅう)が構造、木子(きご)七郎が意匠を担当し、壁式(かべしき)構造による量感ある躯体(くたい)を、当時流行のスパニッシュ風のデザインで軽快にまとめる。気鋭の建築家と構造家の共同による、上質かつ大規模な昭和前期の洋風住宅。	建築物 住宅	2
	旧山口萬吉邸門及び塀		S8頃		工作物 住宅	1
16	喜代川店舗	東京都中央区	S2頃/S40's・ H25・同27改修	人形町近傍のオフィス街にある鰻(うなぎ)料理店。二階建て、寄棟(よせむね)造り平入りで、正面に切妻屋根の玄関を付ける外観が建築当初の姿を良くとどめる。開発著しい都心部に残る希少な伝統木造の店舗兼住宅。	建築物 産業3次	1
17	繭山龍泉堂店舗	東京都中央区	S35/S58・H29改修	京橋にある古美術店。東畑(とうはた)謙三の設計で、外観を骨董(こっとう)美術を意識したデザインで表現した商業建築。	建築物 産業3次	2
18	新富町躍金楼店舗	東京都中央区	S24頃/S30's増 築,H24改修	旧花街にある会席料理店。内部は改変されるが、外観は建築当初の姿を良くとどめる。正面のわずかな空間に前庭を取って門塀を構える構成等が地域の歴史的景観を伝える希少な伝統木造建築。	建築物 産業3次	1
19	山脇家住宅主屋	東京都文京区	T14頃/S中期改修	団子坂(だんござか)上の住宅街にある茶人の住宅。茶室や水屋(みずや)、居室を機能的に配した、丸太普請の繊細な数寄屋意匠の和風住宅。塀沿いに門や雪隠(せっちん)、腰掛待合(こしかけまちあい)を付設する。数寄屋大工・笛吹嘉一郎(うすいかいちろう)の初期の作。	建築物 住宅	2
	山脇家住宅表門及び塀		T14頃		工作物 住宅	1
20	旧砂堀医院	東京都目黒区	S12頃/S40's・同 60's・H24改修	軍医・砂堀雅人が建てた和洋館併設住宅のうち、洋館の一部を医院としたもの。急勾配の切妻屋根や外壁のモルタル仕上げ、腰スクラッチタイル張り、縦長窓等が昭和前期の洋風住宅の特徴を示す。	建築物 文化福祉	2
21	祐天寺鐘楼	東京都目黒区	享保14(1729)/S7改 修	徳川家宣(いえのぶ)正室・天英院(てんえいいん)から、梵鐘(ぼんしょう)(区指定、享保14年)とともに寄進されたもの。桁行を広めた方一間(ほういっけん)吹放ち形式の鐘楼で、虹梁(こうりょう)や木鼻(きばな)などの細部絵様(えよう)が江戸中期の意匠の特徴を示す。	建築物 宗教	2
22	ミュージアム1999(旧千葉常五郎邸)	東京都渋谷区	S9/S56・H12改修	青山通り裏手にある実業家の旧邸。ドーマー付の切妻屋根の本体に円錐(えんすい)型のエントランスホールと宝形造の玄関ポーチを重ね、華やかな外観をつくる。都心に残る希少な戦前の大規模邸宅の遺構。	建築物 住宅	2
23	並木ハウス	東京都豊島区	S28/H21改修	幅広の中廊下や床の間付きの部屋、気品あるかたちの手すりが特徴的な、上質な仕様の賃貸アパート。	建築物 住宅	2
24	砂金家長屋	東京都豊島区	S7頃/H20改修	正面洋風の五軒長屋で、水平性を強調した窓や軒の金属張りが昭和前期流行のデザインを伝える。	建築物 住宅	1
25	旧長濱検疫所一号停留所(厚生労働省横浜検疫所検疫資料館)	神奈川県横浜市	M中期/T後期改修	検疫対象者の旧宿泊施設。コの字形平面で、外観は下見板張り(げみいた張り)と上下窓(あげさげまど)を基調に、両端突出部の先端にベイウィンドウを設けて変化を付ける。横浜最古級の洋風建築として貴重な存在。	建築物 文化福祉	2
26	旧白根配水塔	新潟県新潟市	S8	地域の象徴として市民に親しまれる、西洋円塔風のデザインが特徴的な近代上水道施設の遺構。	工作物 生活関連	1

	名 称	所在地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
27	中原家住宅主屋	新潟県新潟市	万延元(1860)／S前期改修	旧北国(ほっこく)街道沿いに敷地を構える庄屋(しょうや)宅。敷地中央に建つ主屋は、入母屋(いりもや)造りの大屋根が雄大な外観をかたちづくる大規模民家で、内部は前後二列計9室を配し、上手(かみて)に上段の間、二の間、三の間からなる座敷を設ける。離れは、座敷2室と小部屋からなり、主屋の上手奥に渡り廊下で接続する。正側面を全面ガラス戸として開放的につくるなど近代住宅の特徴を示す。敷地の周囲には明治天皇行巡幸60周年を記念して整備された表門や裏門、塀が残り、品格ある旧街道の景観を演出している。隣地境を区切る煉瓦(れんが)塀は庭の添景でもあり、見応えある10連アーチの重厚かつ丁寧な作りである。	建築物 住宅	1
	中原家住宅離れ		T前期		建築物 住宅	1
	中原家住宅表門及び塀		S10		工作物 住宅	1
	中原家住宅裏門及び塀		S10頃		工作物 住宅	1
	中原家住宅煉瓦塀		T前期		工作物 住宅	1
28	武田家住宅主屋	新潟県柏崎市	E後期／M前期増築	山村集落の農家で、敷地中央に建つ主屋は整形四間取(せいけいよまどり)、土間下手(しもて)に馬屋を設けるなど当地方の民家形式の典型を示す。敷地正面に建つ土蔵は広めにまわしたサヤ上に屋根をかける独特の作りである。	建築物 住宅	2
	武田家住宅土蔵		E末期		建築物 住宅	1
29	温泉御宿龍言本館(旧松崎家住宅主屋)	新潟県南魚沼市	M前期／S44移築	近隣集落の民家を移築し、旅館としたもの。切妻造り平入りの前後に中門(ちゅうもん)が突出する外観で、内部は広間の奥に相の間を挟んで座敷2室を前後に並べる。当地方の上層農家の形式を良くとどめている。	建築物 住宅	2
30	歓盛寺本堂	富山県高岡市	E中期／M18・同39・H13改修	庄川(しょうがわ)左岸の田園地帯にある曹洞宗(そうとうしゅう)寺院。本堂は八間取(はちまどり)の方丈形式で、前面に広縁(ひろえん)を通し、正面に向拝(ごはい)、背面に開山堂を張り出す。全体に簡明な作りで、江戸中期の曹洞宗末寺の様相を伝える。本堂の背面に接続する離座敷(はなれざしき)は、尼僧学林(にそうがくりん)の講師控室として建てられたもので、尼僧教育関係の最初期の遺構として貴重な存在。山門は木太い骨組と精緻な彫刻が、風格ある表構えをかたちづくる。	建築物 宗教	2
	歓盛寺離座敷		M39		建築物 宗教	1
	歓盛寺山門		M後期		工作物 宗教	1
31	白山宮鞘堂	富山県南砺市	宝暦10(1760)／T10増築,S55移築	五箇山(ごかやま)上梨(かみなし)地区にある白山宮(はくさんぐう)本殿(重要文化財、文亀2年)の鞘(さや)や堂。入母屋造り茅(かや)葺きで、土間の内陣に本殿を安置し、外陣は板敷きで格(ごう)天井を張る。当地方独特の信仰形態を反映した宗教施設。	建築物 宗教	2
32	鴨ヶ浦塩水プール	石川県輪島市	S10頃／S24・同30頃改修	景勝地・鴨ヶ浦(かもがうら)海岸にある短水路の屋外プール。岩礁をくり抜き、縁辺部をコンクリートで整える。海水が自然に流入する仕組み。立地特性を生かしてつくられた類例少ないスポーツ施設。	工作物 文化福祉	3
33	旧内山家住宅主屋	福井県大野市	M15頃／H4改修	旧大野城下にある武家屋敷。敷地中央に建つ主屋は、二階建て、切妻造り平入りで、正面の式台(しきだい)玄関や長押をまわして棹縁天井を張る上手(かみて)の座敷などが近世の格式を継承する。主屋上手前方に接続する離れは、赤松丸太の床柱を斜めに入れた奥行きある座敷飾りや庭園側の開放的で軒が深い土庇(ひさし)などが伝統形式の中に近代らしい作りを見せる。敷地内には、味噌蔵、衣装蔵、米蔵が建ち並び、伝統的な屋敷構えの構成を伝えている。衣装蔵と米蔵の深い軒を支える方杖(ほうづえ)は、豪雪地に適応した伝統的な作り。敷地正面に開く門は均整のとれた外観で、落ち着きある表構えの核を成している。	建築物 住宅	2
	旧内山家住宅離れ		T後期／H4改修		建築物 住宅	2
	旧内山家住宅味噌蔵		M15頃／H5改修		建築物 住宅	1
	旧内山家住宅衣装蔵		M15頃／H5改修		建築物 住宅	2
	旧内山家住宅米蔵		M15頃／H5改修		建築物 住宅	1
	旧内山家住宅門		M15頃／H5改修		工作物 住宅	1
34	越前古窯博物館旧水野九右衛門家住宅(旧水野家住宅主屋)	福井県丹生郡越前町	天保6(1835)／M中期改修,H29移築	博物館施設として活用される移築民家。切妻造り妻(つま)入りの正面左右に突出部を設ける、いわゆる両袖(りょうそで)造りで、当地方の上層農家の形式を伝える。水野家は庄屋格の旧家で、先代は越前焼研究で著名。	建築物 住宅	2

	名 称	所在地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
35	旧加茂内科医院診療所兼主屋	山梨県南アルプ ス市	T4頃	旧富士川街道の小笠原(おがさわら)宿にある。診療所兼主屋は短冊状の敷地中央に建つ、総二階建ての入母屋造り妻入りで、正面に切妻むくり屋根の玄関を付ける。内部は診療所の受付や待合室、診察室にガラスを多用し、採光等に配慮した工夫が見られる。敷地正面に門及び塀、敷地背面には土蔵が建ち、診療所兼主屋とともに大正時代の地方診療施設の様相を伝えている。	建築物 文化福祉	2
	旧加茂内科医院土蔵		T4頃/S20頃移築		建築物 文化福祉	1
	旧加茂内科医院表門及び塀		T4頃/S47・H12移築		工作物 文化福祉	1
36	萩原家住宅東店舗兼主屋	山梨県甲州市	E末期/S45改修	旧甲州街道の勝沼(かつぬま)宿にあり、街道沿いに東西に並んで建つ2件の町家からなる。東店舗兼主屋は切妻造り平入りで、正面全面を繊細な格子で整える。内部は通り土間と二列計7室を配し、上手(かみて)奥に座敷を設ける。東蔵は東店舗兼主屋の東に建つ蔵座敷。西店舗は切妻造り平入りで、正面の格子、揚戸や大戸などの構えが良く残る。奥行きが浅く一階内部は店のみで、背面に西座敷と蔵座敷である西蔵が連なる。附属建物も含めて伝統的な町家建築が良く残り、連続性のある旧宿場の景観を形成している。	建築物 産業3次	1
	萩原家住宅東蔵		M中期		建築物 産業3次	1
	萩原家住宅西店舗		E末期/H24改修		建築物 産業3次	1
	萩原家住宅西座敷		E末期		建築物 産業3次	1
	萩原家住宅西蔵		M13		建築物 産業3次	1
37	原茂ワイン店舗兼主屋	山梨県甲州市	M17頃/H12改修	旧勝沼宿北方の丘陵地にある旧養蚕農家。店舗兼主屋は内部に改変があるが、急勾配の切妻屋根や越屋根(こしやね)など養蚕民家の典型的な外観を良く残す。敷地背面に東蔵・西蔵、敷地正面隅には奥蔵が建ち、店舗兼主屋とともに伝統的な農家の構成を伝えている。	建築物 住宅	1
	原茂ワイン東蔵・西蔵		E末期		建築物 住宅	1
	原茂ワイン奥蔵		S前期		建築物 住宅	1
38	身延山久遠寺祖師堂及び御供所	山梨県南巨摩郡 身延町	M14/H3・同6改修	日蓮宗(にちれんしゅう)の総本山。身延山(みのぶさん)中腹に開かれた本坊域を中心に、西山麓の西谷(にしだに)、山頂の奥之院(おくのいん)等に分かれて諸堂宇が配置される。祖師堂及び御供所(ごくうしょ)は本坊域の中心堂宇の一つで、宗祖600年遠忌時に再建された。T字形に大屋根をかける、いわゆる撞木(しゅもく)造りで、豪壮な外観や広大な中陣を含む深遠な内部空間、精緻な彫刻で飾る内陣など大本山としての威容を存分に示す。御真骨堂拝殿も600年遠忌時に再建された本坊域の中心堂宇の一つ。組物や軒まわりは禅宗様を基調とした精密なつくりとし、細部彫刻も秀逸である。御真骨堂に隣接して建つ仏殿納牌(のうはい)堂は、仏殿の左右に納牌堂が附属する複合施設で、近代における機能的な要求がかたちに現れた独創的な外観をもつ。大客殿は本坊域東辺の中心施設で、正面中央に向唐破風(むこうからはふ)の式台付大玄関を設けるなど雄大かつ豪壮な外観をもち、大本山の格式を備える。大客殿に隣接して建つ法喜堂は、巨木を用いた重厚な軸組と架構による堂々たる構成の中に、連続する花頭窓(かとうまど)や妻飾りの意匠などが近代の造形感覚をうかがわせる。大客殿の後方には旧書院と新書院が連なり、大客殿、法喜堂とともに近代書院建築群による大本山に相応しい接客空間を構成する。祖師堂の前方には大鐘楼、法喜堂の前方には時鐘楼が建ち、本坊域入口の景観を整えている。本坊域東辺の入口に建つ甘露門及び門番所は切妻造り本瓦葺の高麗門(こうらいもん)で、風格ある表構えをかたちづくる。三門は本坊域山麓の参道口に建つ規模雄大な禅宗様(ぜんしゅうよう)二重門(にじゅうもん)で、近代における寺院大門の好例を示す。三門の裏手に建つ太子堂は、太子信仰の様相と広がりを見せている。本地堂は本坊域背後の山中にある楼造の小堂で、境内に数少ない近世に遡る遺構。	建築物 宗教	2
	身延山久遠寺御真骨堂拝殿		M14/H13改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺仏殿納牌堂		S6/H25改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺大客殿		M19/M後期・S46改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺法喜堂		M16/S46・H23改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺旧書院		M9/H23改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺新書院		S6		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺大鐘楼		M15/S14改修		工作物 宗教	2
	身延山久遠寺時鐘楼		S27/H25改修		建築物 宗教	1
	身延山久遠寺甘露門及び門番所		M元/S16移築		建築物 宗教	1
	身延山久遠寺太子堂		T元		建築物 宗教	1
	身延山久遠寺三門		M40		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺本地堂		嘉永5(1852)/H24改修		建築物 宗教	2
	身延山久遠寺祖廟塔		S17		建築物 宗教	1
	身延山久遠寺常唱殿		S33		建築物 宗教	2
身延山久遠寺三昧堂	文政5(1823)/S16移築	建築物 宗教	2			

	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
38	身延山久遠寺水行堂		S27	尾垂木(おだるき)付きの三手先(みてさき)組物や向拝まわりの緻密な彫刻に江戸後期の充実したつくりを見せる。三昧堂の前方には水行堂が建ち、瑞門(ずいもん)で正面を区画して一つの院を構成している。	工作物 宗教	1
	身延山久遠寺瑞門		S28		建築物 宗教	1
	身延山久遠寺思親閣仁王門		S10		建築物 宗教	1
39	大市館	山梨県南巨摩郡身延町	S8頃	下部(しもべ)温泉の中心部、下部川にかかる神泉橋のたもとに建つ。玄関に入母屋の車寄せを付し、窓に芻(はね)高欄の手すりを付けるなど要所の和風意匠を強調する。温泉街の景観に趣を添える木造三階建旅館。	建築物 産業3次	1
40	平林家住宅主屋	長野県松本市	M前期/S中期改修	当地方特有の本棟(ほんむね)造りの民家。雀(すずめ)踊りや出格子など表構えが充実し、上層農家建築の典型を示す。	建築物 住宅	2
41	旧小野村役場庁舎	長野県上伊那郡	M38/S中期増築	旧小野宿南端の街道沿いに建つ。庁舎は二階建ての住宅風だが、上下階とも大部屋中心で二階に畳敷きの議事堂を設けるなど明治時代の町役場の好例を示す。敷地後方に文書庫に使われた土蔵も残る。	建築物 官公庁舎	2
	旧小野村役場土蔵	辰野町	M38頃		建築物 官公庁舎	1
42	土佐屋原家住宅主屋	長野県下伊那郡阿智村	E末期/M後期改修	山間集落の中心部にある民家。切妻造り妻入りで本棟造りに準じた形式とするが、上手(かみて)の奥座敷を角屋で張り出すなど定型と異なる特徴を示す。集落内の古例となる住宅で、脇本陣としての格式を備える。	建築物 住宅	1
43	伊佐治家住宅主屋	岐阜県可児郡御嵩町	E後期/E末期改修	谷あいの集落の街道沿いに敷地を構える、領主・妻木家の代官を務めた名士の屋敷。敷地の中心部に建つ主屋は、上手(かみて)に上質な座敷飾りを備える畳縁(たたみえん)付きの座敷2室を設けるが、下手(しもて)は広大な土間として重厚な軸組を現すなど民家建築の特徴も有する。主屋の上手前方に接続する上座敷は、十畳座敷を2室並べ、それぞれ数寄屋意匠を加味した瀟洒(しょうしゃ)な意匠で仕上げられる。敷地後方には土蔵と茶室が残り、伝統的な屋敷構えの構成を伝えている。敷地前面を区切る長屋門は野面積みの石垣上に建ち、中塗大壁、腰下見板張りの重厚なつくりで、格式ある旧家の表構えをかたちづくっている。	建築物 住宅	2
	伊佐治家住宅上座敷		嘉永3(1850)/M20・同45移築		建築物 住宅	2
	伊佐治家住宅土蔵		M初期		建築物 住宅	1
	伊佐治家住宅茶室		E末期		建築物 住宅	1
	伊佐治家住宅長屋門		E後期		建築物 住宅	1
44	善行寺本堂	愛知県名古屋市	宝永3(1706)/文化元(1804)・S51改修,T4増築	真宗大谷派(しんしゅうおおたには)の寺院。本堂と山門は、棟札より尾張藩の御大工・伊藤平左衛門の一族が手がけたことがわかる。本堂は、桁行五間、梁間五間、入母屋造り平入りで、正面に向拝一間を設ける。背面に突出する御成りの間は大正時代の増築。主要構造など主体部分は三代目平左衛門、虹梁や組物などの造作や装飾は七代目平左衛門の作と考えられる。全体と細部が破綻なくまとめられ、江戸時代の大工集団の優れた技量を良く示す。本堂側面に接続する玄関座敷は切妻造り平入りで、正面に入母屋の式台玄関を構え、妻飾りの木連(きづれ)格子や玄関脇の花頭窓など格式ある表構えをつくる。境内前方には山門を中心に、鐘楼、太鼓楼、手水舎が並び建ち、表構えを整える。このうち鐘楼は、高い乱石積み基壇に建つ均整のとれた外観で、禅宗様の細部意匠も良質である。山門は五代目平左衛門の作で、中備に滝と波を模した躍動感あふれる彫刻の墓股を入れて意匠を凝らす。	建築物 宗教	2
	善行寺玄関座敷		E後期		建築物 宗教	1
	善行寺鐘楼		M29頃/S53改修		工作物 宗教	2
	善行寺太鼓楼		E後期/S前期改修		建築物 宗教	1
	善行寺手水舎		S前期		工作物 宗教	1
	善行寺山門		宝暦5(1755)/E後期・S53改修		工作物 宗教	1



	名 称	所在地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
45	愛知製鋼刈谷工場旧試作工場東棟(旧豊田自動織機製作所自動車部試作工場)	愛知県刈谷市	S9/S20's改修	豊田自動織機製作所(現豊田自動織機)が建設した自動車の試作工場。建築当初一つの建物であったが、昭和20年代に東西に分割された。切妻屋根を左右に接続した木造平屋建てで、内部は中央柱筋に独立柱が並んだ一つの空間とする。小屋組はキングポストトラス、方杖を用いて柱と小屋組を緊結して耐震性能を高めている。屋根、外壁とも鉄板張りとするなど機能本位の考え方でまとめられた昭和前期の工場建築。トヨタ自動車のA1型試作乗用車が誕生した工場として、我が国の産業史に名を残す記念碑的な建物である。	建築物 産業2次	3
	愛知製鋼刈谷工場旧試作工場西棟(旧豊田自動織機製作所自動車部試作工場)		S9/S20's改修		建築物 産業2次	3
46	オーデン大門ビル(旧四日市銀行津支店)	三重県津市	S3頃	津市街の中心部、大門通りにある旧銀行店舗。鉄筋コンクリート造二階建て、正面にイオニア式の大円柱を4本並べた古典的で重厚な外観をもつ。地方における昭和初期銀行建築の好例を示す。	建築物 産業3次	2
47	旧料理旅館九重本館	三重県伊賀市	T13頃/S18頃増築	旧上野城下の町人地にある。東西通りと南北通りに面したT字形の敷地の大部分を占める本館は、東西通りに伝統的な町家を残しつつ、南北通りは前庭付の屋敷風につくり趣を異にする。本館背面には別館、南北通り正面には門及び塀が建つ。城下の歴史と変遷を物語る伝統木造の料理旅館。	建築物 産業3次	1
	旧料理旅館九重別館		S24頃		建築物 産業3次	1
	旧料理旅館九重門及び塀		S18頃		工作物 産業3次	1
48	岐美家住宅主屋	京都府京都市	S8頃/S40頃改修	北大路(きたおおじ)裏手の閑静な住宅地にある。主屋が敷地の中央部を占め、主屋背面に離れと土蔵が並んで建ち、敷地正面を生垣と門で区画する。主屋は二階建て、正面に切妻屋根の玄関を構え、中世風の蟬股と舟肘木を飾る。東側面の張り出し部は洋館とし、内部に応接間等を設ける。離れは二階建てで、数寄屋を基調とした上品なつくりの座敷を配する。和洋の意匠を適度に取り混ぜた昭和前期の上質な和風住宅。	建築物 住宅	2
	岐美家住宅離れ		S8頃/S40頃増築		建築物 住宅	2
	岐美家住宅土蔵		S8頃		建築物 住宅	1
	岐美家住宅門		S8頃		工作物 住宅	1
49	智慧夢工房二九研究所主屋	京都府京都市	T4/H28改修	九条通(くじょうどおり)に面して建つ町家で、切妻造り平入り、間口(まぐち)5間半のつし二階建て。下手(しもて)の前後を棟違い屋根として、正面入口奥に露天の玄関庭を設ける表屋(おもてや)造りに倣った形式とする。主屋後方に土蔵も残る。	建築物 住宅	2
	智慧夢工房二九研究所土蔵		M36/H28改修		建築物 住宅	1
50	旧森啓次郎邸主屋	京都府京都市	S4頃	九条山の住宅街にある。施主自らの発案によるデザインや生活思想を反映した昭和前期の洋風住宅。	建築物 住宅	2
51	若の湯	京都府舞鶴市	T12/S15・同49改	西舞鶴市街にある銭湯。創作的な洋風意匠で彩られた華やかな外観が近代舞鶴のにぎわいを伝える。	建築物 文化福祉	1
52	旧舞鶴鎮守府乙号官舎	京都府舞鶴市	M35/H14改修	鎮守府中心地の北吸(きたすい)に建つ平屋建て、寄棟造り葺瓦葺きの和風住宅。旧海軍の標準仕様による上級官舎。	建築物 官公庁舎	2
53	J R 小浜線松尾寺駅旧本屋	京都府舞鶴市	T11/S34・同55・H14・同21改修	平屋建て、切妻造り葺瓦葺きの和風建築。東半を待合室、西半を事務室とし、待合室正面に切妻屋根の車寄せを出す。地方鉄道の木造駅舎の姿をとどめ、地域の歴史的景観の核になっている。	建築物 交通	1
54	住吉大社摂社志賀神社本殿	大阪府大阪市	E中期/S38移築	大阪府南部の住吉に鎮座する、原史時代の創建と伝える我が国屈指の古社。境内は海に向いた西を正面として、中心部に本宮域と神館域を南北に並べ、北辺後方に摂社大海(たいかい)神社が鎮座する。本宮域・神館域の前方に神池、境内南辺の中央部に御田(おんだ)、境内後方に神苑(しんえん)をつくる。住吉造りの本殿4棟が国宝、大海神社本殿など江戸前・中期建築の社殿等14棟が重要文化財、大正4年建築の神館が登録文化財。志賀神社は大海神社の正面脇に建つ境内に数少ない流(ながれ)造り本殿で、装飾少ない端正な意匠が特徴である。虹梁等の絵様から17世紀後期の建築と考えられ、境内社殿の旧形式を伝えている。若宮八幡(わかみやちまん)宮と船玉(ふなたま)神社の2社は直線的な切妻造り妻入りの屋根や本宮本殿と同形式の懸魚(げぎょ)、内外陣に分かれる平面など住吉造りに準じた形式をもつ摂社本殿。このうち船玉神社は神館域の前面にあって規模も大きく、檜皮葺きに鰹木(かつおぎ)・千木(ちぎ)を載せるなど社頭の復古的景観を演出している。侍者(おもと)社は本宮域と神館域の間にある末社で、神饌(しん	建築物 宗教	2
	住吉大社摂社若宮八幡宮本殿		E後期		建築物 宗教	2
	住吉大社摂社船玉神社本殿		M前期/S45移築		建築物 宗教	1
	住吉大社末社侍者社本殿		文政5(1822)		建築物 宗教	2
	住吉大社末社侍者社拝所・神饌所		文政5(1822)/S5改修		建築物 宗教	1
	住吉大社末社楠瑠社本殿		S29		建築物 宗教	2
	住吉大社末社楠瑠社拝殿		S31		建築物 宗教	1
	住吉大社末社龍社本殿		E後期/S4移築		建築物 宗教	2
住吉大社末社立間社本殿	文政11(1828)/S27移築	建築物 宗教	2			

	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
54	住吉大社末社貴船社本殿		E後期/S中期移築	せん)所・拝所の拝所奥に本殿を安置し、拝所の左右を本宮域と神館域の両方に開く。同社の独特な境内の構成の核となる社殿の一つである。楠珞(なんく)社は本宮域の背後にある楠のウロに本殿を安置し、その前に拝殿を建てる特殊な形式の末社で、近代に多様化した諸祈願の参拝に対応した新しいかたちを見せる。龍(たつ)社、立間(たちきき)社、貴船(きぶね)社、后土(ごど)社の4社は反りのある切妻造り妻入りで、内外陣に分かれ、外陣を開放とする平面など住吉造りに準じた形式をもつ末社本殿。このうち龍社は神池のほとりにあって、内陣に床を張らず井戸をつくるなど水神と関わりの深い住吉の信仰を端的に現す。五社(ごしゃ)は戦後再興した神主七家の祖神をまつる末社で、五間社流造りの本殿は境内後方を構成する末社群の景観にあって変化のある存在である。	建築物 宗教	2
	住吉大社末社后土社本殿		E後期/S中期移築		建築物 宗教	2
	住吉大社末社五社本殿		S39		建築物 宗教	1
	住吉大社南絵馬殿		S4		建築物 宗教	1
	住吉大社北絵馬殿		S4		建築物 宗教	1
	住吉大社五月殿		S11		建築物 宗教	1
	住吉大社神馬舎		S6		建築物 宗教	1
	住吉大社南手水舎		E末期		工作物 宗教	1
	住吉大社齋館		文政11(1828)/T4移築		建築物 宗教	1
	住吉大社御文庫		E中期/E末期改修,S前期移築		建築物 宗教	1
	住吉大社幸寿門		E前期/S45移築		工作物 宗教	2
	住吉大社幸福門		E前期/S45移築		工作物 宗教	2
	住吉大社南瑞籬門		E後期/S38移築		工作物 宗教	1
	住吉大社北瑞籬門		E後期/S38移築		工作物 宗教	1
	住吉大社神館西門		文政11(1828)/M中期移築		工作物 宗教	2
	住吉大社南中門		E後期/S38移築		工作物 宗教	1
	住吉大社摂社大海神社南小門		E後期/M14頃移築		工作物 宗教	1
	住吉大社摂社大海神社北小門		E後期/M前期移築		工作物 宗教	1
	住吉大社西大鳥居		E前期		工作物 宗教	1
	住吉大社南大鳥居		E前期		工作物 宗教	1
住吉大社北大鳥居	E前期/M前期移築	工作物 宗教	1			
住吉大社角鳥居	E前期	工作物 宗教	2			
住吉大社南脇参道角鳥居	T8	工作物 宗教	1			
住吉大社北脇参道角鳥居	T8	工作物 宗教	1			
住吉大社摂社若宮八幡宮鳥居	M40	工作物 宗教	2			
55	武藤家住宅主屋	兵庫県神戸市	T15/S14頃改修	阪急御影(みかげ)駅近傍の閑静な住宅街にある。主屋は敷地の中央後寄りに建ち、入母屋造りの大屋根の周囲に下屋(げや)をまわして主体部をつくり、上手(かみて)奥に蔵前と離れ、下手(しもて)後方に居間棟、下手中央に突出する玄関脇に洋館が附属する。主屋上手最奥部に土蔵、背面に中庭を挟んで女中部屋が建ち、敷地正面隅には数寄屋風意匠の表門を開く。優れた大工技術でまとめられた上質な大正後期の和風住宅。	建築物 住宅	2
	武藤家住宅蔵		T15頃		建築物 住宅	1
	武藤家住宅女中部屋		T15頃		建築物 住宅	1
	武藤家住宅門		T15頃		工作物 住宅	1
56	御影公会堂	兵庫県神戸市	S8/S26・同47・H16・同29改修	御影地区の中心部に建つ。鉄筋コンクリート造三階建、清水栄二の設計で、モダニズムを基調に多様な造形表現を取込み、全体を巧みにまとめる。地域に親しまれる独創的デザインの文化施設。	建築物 文化福祉	1

	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
57	土井家住宅主屋	兵庫県姫路市	M45頃/S50's改修	姫路市街近郊の旧平松港にある製粉業等を営んだ旧家の住宅。街路に面して建つ主屋は入母屋造り本瓦葺きで、二階正面を開口部として眺望を確保しつつ、両端から側面は塗り籠(ご)めて重厚に仕上げる。敷地背面両隅の東土蔵と西土蔵が伝統的な屋敷構えを形成し、港町の歴史的景観の核となっている。	建築物 住宅	1
	土井家住宅東土蔵		M45頃/S50's改修		建築物 住宅	1
	土井家住宅西土蔵		M45頃/S50's改修		建築物 住宅	1
58	旅亭文市楼旧館	兵庫県三木市	T13/S前期増築	旧三木城下の町人地にある。旧館の大広間は書院風の格調高いつくり。旧館背面に接続する新館は各客間に数寄屋好みの意匠を凝らす。戦前の地方都市の営みの一端を物語る伝統木造の料理旅館。	建築物 産業3次	2
	旅亭文市楼新館		S前期		建築物 産業3次	2
59	旧難波酒造店舗兼主屋	兵庫県神崎郡神	E末期	旧但馬(たじま)街道の宿場町にある幕末から酒造業を営んだ商家。街道に面して建つ主屋は入母屋造り棧瓦葺き平入りのつし二階建て。内部は三列構成の上手(かみて)に上質な座敷飾りを備えた座敷2室を設ける。主屋の上手奥には土蔵と茶室が連なり、前面の庭と併せて旧街道の歴史的景観の核を形成している。主屋の背面には桁行30メートル、切妻造りの醸造蔵が建ち、江戸時代の酒造施設の構成を伝えている。	建築物 産業2次	1
	旧難波酒造土蔵	河町	M初期		建築物 産業2次	1
	旧難波酒造茶室		M前期/T期改修		建築物 産業2次	1
	旧難波酒造醸造蔵		E末期		建築物 産業2次	1
60	伊藤家住宅主屋	和歌山県有田市	E末期/M43増築,H28改修	有田川下流域丘陵地の蜜柑(みかん)栽培を生業とした集落にある庄屋宅。蜜柑栽培の発祥地と伝わる畑(県史跡)に面して細長い敷地を構える。敷地中央に建つ主屋は間口の広い切妻造り本瓦葺き平入りのつし二階建てで、下手(しもて)を落棟とする。上手(かみて)側に並んで建つ土蔵とともに長大で重厚な外観を形成し、山村景観の核を成している。敷地東側に建つ納屋は背面を入母屋造りとするなど後方の屋敷構えを整える。	建築物 住宅	1
	伊藤家住宅土蔵		E末期		建築物 住宅	1
	伊藤家住宅納屋		M後期		建築物 住宅	1
61	笹野家住宅主屋	和歌山県御坊市	S前期	御坊市街の南西部にある和風住宅。敷地中央に建つ主屋は入母屋を輻輳(ふくそう)させた複雑な屋根形状をもつ。伝統的手法を基調としつつ、巧みな廊下の構成や応接間の洋風意匠、二階座敷の奇抜な床脇(とこわぎ)など随所に近代的手法を取り入れる。敷地奥に建つ離座敷(はなれざしき)は旧屋敷からの移築で、座敷飾りに明治前期の意匠の特徴を見せる。敷地前面には土蔵と表門及び塀が並び、格調高い屋敷構えを演出している。	建築物 住宅	2
	笹野家住宅離座敷		M前期/S前期移築		建築物 住宅	2
	笹野家住宅土蔵		S前期		建築物 住宅	1
	笹野家住宅表門及び塀		S前期		工作物 住宅	1
62	林田家住宅主屋	鳥取県鳥取市	T9	鳥取市街近郊の集落にある。敷地中央に主屋、前方に米蔵が建つ。主屋は七間取(ななまどり)の大規模民家で、前面に上質な用材と座敷飾りで設えた座敷を並べる。伝統木造の近代の展開を示す和風住宅。	建築物 住宅	2
	林田家住宅米蔵		T5		建築物 住宅	1
63	保性館幽泉亭	島根県松江市	S6/H元改修	工匠・川島徳次郎の作で、鉄材を用いた薄く深い軒や創意ある数寄屋意匠に技量が発揮された秀作。	建築物 産業3次	2
64	仙田家住宅主屋	岡山県倉敷市	E末期/S50・同56改修	倉敷市郊外の天城(あまぎ)にある小売業を営んだ商家。切妻造り本瓦葺きで、内部は改変されるが、一階を開口部、二階を漆喰(しっくい)塗とする正面や海鼠壁等が伝統的な形式を良く残す。	建築物 住宅	1
65	宮内家住宅主屋	愛媛県伊予市	E中期/H28改修	江戸前期に拓かれた港町・灘町(なだまち)の中心部にある。街路沿いに建つ主屋は間口の広いつし二階建ての大規模町家で、本瓦葺きの屋根中央に背面に直交する屋根を千鳥破風(ちどりばふ)風に見せるなど重厚に表構えをつくる。敷地後方には隠居所と古隠居(ふるいんきょ)、潮見堀(しおみぼり)が残し、伝統的な屋敷構えの構成を伝えている。このうち隠居所は工匠・中野寅雄(とらお)の作と伝わり、各所に上質かつ繊細な意匠を凝らす。潮見堀は類例希な住宅内の検潮施設。	建築物 住宅	1
	宮内家住宅隠居所		M45頃		建築物 住宅	2
	宮内家住宅古隠居		文化9(1812)		建築物 住宅	1
	宮内家住宅潮見堀		E後期		工作物 住宅	3

	名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
66	門司港涼山亭(旧丸山山荘) 主屋棟	福岡県北九州市	T14頃/S3増築	門司港(もじこう)後背の山あいにある実業家の旧別宅。坂道の湾曲部に面した敷地中央部に庭を設け、周囲に各建物を配する。主屋棟は庭側の座敷3室と道路側の水まわりからなり、道路沿いに屋根が輻輳する複雑な外観を呈する。客間棟は敷地谷側隅に建ち、奥の座敷は遠方の眺望を確保するため道路側に張り出して縁をつくる。離れノ間棟は敷地山側隅の高台に建ち、敷地側に開口部を設け、庭を介して敷地を見渡す眺望を確保する。道路側は鉦津(こうさい)煉瓦塀で閉じる。戦前の門司港の隆盛を伝える、都市近郊に営まれた別宅の遺構。	建築物 住宅	1
	門司港涼山亭(旧丸山山荘) 客間棟		S9頃		建築物 住宅	1
	門司港涼山亭(旧丸山山荘) 離れノ間棟		S3頃		建築物 住宅	1
67	折尾愛真学園記念館(旧折尾警察署庁舎)	福岡県北九州市	M42/S16・同61移築	キャンパス南西隅に建つ入寄棟造り葺瓦葺き、総二階建ての洋風建築。外壁下見板張で、正面に玄関ポーチを付す。内部は上下階とも大部屋中心の明瞭な構成で、明治時代の洋風公共施設の好例を示す。	建築物 官公庁舎	2
68	名島橋	福岡県福岡市	S8	鉄筋コンクリート造、7連アーチの躯体を古典的意匠で整えた近代福岡の発展を証する壮大な道路橋。	土木 交通	1
69	国道三四号一之橋	長崎県長崎市	S9/S35増築	市街中心部を貫く中島川とその支流にかかる鉄筋コンクリート造の道路橋。一之橋はスパンドレルに空間をとる開腹アーチ橋、中之橋は楕円(だえん)形アーチ橋で、川筋に斜行させてかけ渡したアーチ形状が技術の高さを示す。鎮西橋(ちんぜいばし)は半円形アーチ橋で、参道前景観に配慮し、和風のデザインで外観を整える。	土木 交通	1
	国道三四号中之橋		S9/S35増築		土木 交通	1
	国道三四号鎮西橋		S9/S35増築		土木 交通	1
70	旧持永家住宅隠居棟	宮崎県都城市	M40/大正期増築,S 中期改修	庄内町(しょうないちょう)中心部の高台に敷地を構える。敷地前方隅に建つ隠居棟は入母屋造りの平屋建てで、四周に下屋をまわし、正面に玄関や便所を突出する。敷地背面は石垣を築いて切石積みの石塀を立て、一部を切り欠いて階段と門を設ける。明治期の格式ある旧家の屋敷構えを伝えている。	建築物 住宅	1
	旧持永家住宅門及び石塀		M45		工作物 住宅	1
71	旧古田家住宅主屋	宮崎県児湯郡高鍋町	文久2(1862)/S前期・同21・H17・同20改修	旧高鍋城下の武家地に建つ。寄棟造り平入りの平屋建てで、後方に突出部を設けL字形に屋根をかける。内部は土間と座敷2室を並べ、奥に居室2室を連ねる。旧城下の歴史的景観を伝える希少な遺構。	建築物 住宅	1

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。